

横根平子のまちづくり通信

2020年4月発刊

横根平子のまちづくりを考える会

vol.20

今年の春は、心がザワザワ。新型コロナウイルスの影響で、春の訪れを喜ぶ余裕もないですね。昨年暮れから始まった造成工事によって、平子の丘も様変わりしています。それでも、今後工事予定の土手にはつくしが顔を出していました。今回は、昨年秋の自然観察会報告と、10月11日に行われた「大府横根平子土地区画整理事業 工事計画説明会」での質問と回答等をお届けします。

私たちのまちは、こんなまち

2019年
11/4
(月・祝)

心ゆくまで、まちを堪能。

秋の自然観察会と青空カフェ

秋晴れの中集まったのは、いつも楽しみにしている子どもたちや、ヒメボタル観察会にも参加されたご夫婦など30名。工事が始まった区画整理の様子も見ながらまちをめぐります。



むき出しの地面と切り株、始まった造成工事。
ヒメボタルのいる竹林はブルドーザーが入り、木々が切られた状態。あまりの変わりように、言葉に詰まる方も。今後の工事予定や心配される排水についてなどをお話しつつ、秋の散歩は進みました。

右の竹林はスカスカ。
下はかなりの高低差があります。



秋の実りをオブジェに。カフェも楽しい!

青空カフェでは、拾ってきたどんぐりでオブジェ作り。お菓子を食べると、近くの土手で大はしゃぎ。段々畑を木切れを持って歩くだけなのに、子どもたちにとっては楽しい時間です。

これからも、まちを見つめて。

最後に参加者が今の想いを語りました。「この光景に衝撃を受けています」「今後はもっといいまちになってほしい」。私たちも考えると涙が出ます。ですが、安心安全ないいまちをつくるために、今後も頑張ろうと改めて思う、忘れられない秋の日となりました。

子どもたちの
熱中ぶりに脱帽!



まちづくりは、今

2019年
10/5
(土)

工事開始前に、疑問や不安を出し合っ
て。横根平子の未来のまちづくりについて
「みんなでしゃべろう!」開催!

区画整理事業の工事について意見を出し合うワークショップを開催。まず、別地区の区画整理経験者から話を聞きました。「困ったことがあったら、意見をまとめて要望書等にして出していく」等のアドバイスをもらい、その後、疑問を出し合いました。出た意見は、10月11日(金)の工事計画説明会で答えていただくべく、組合に質問書として提出しました。



参加者からは、ボードいっぱい多くの疑問や不安が!

大府横根平子土地区画整理事業 令和元年度工事施工箇所及び工事説明会

・日時	2019年10月11日(金)@横根公民館
・主催者	大府横根平子土地区画整理組合
・対象者	組合員及び地区に隣接する住民
・主な内容	①令和元年度造成工事内容説明 ②令和2年度以降の組合工事予定

その場で得られた回答と、後日組合から得られた最新情報を下記にまとめました。
当日参加されていない方もぜひご覧ください(裏面にもあります!)

1.工事責任について

工事中の出来事について、誰が責任をとりますか。組合、工事会社、行政ですか。

⇒出来事の内容によって責任の所在が異なり、一概に誰が責任を取ると言えませんが、組合に瑕疵があれば誠意をもって対応します。

<2020年3月現在の様子>

2.工事内容について

(1)工事は何年までの予定ですか。

⇒令和6年(2024年)3月までの予定です。

(2)工事車両はどの方向から搬入されますか。

大府東高校側ですか、藤井神社側ですか。

⇒10トラックを使用し、道幅の関係で東高側からの搬入としていますが、神社側からの搬入も検討します。

(3)工事車両が使用する道路の利用状況を細かく調査していますか。

横根平子周辺は朝夕渋滞が激しい所です。事故のないように工夫してください。

⇒詳しい調査はしていません。朝夕の渋滞は承知していますので、交通警備員をたたせます。

(4)工事車両の搬入する道路はダンプが通っても大丈夫な舗装がされますか。

⇒鉄板を敷き、道路入口も補強します。仮に輪だちができた際は、大府市の道なので市役所へお願いします。

(5)工事車両は何時から何時まで地区内及び周辺を動きますか。子どもたちの通学時間は避けてください。

⇒8:00~17:30です。通学時間はなるべく避け、下校時は交通整備員をたたせます。何度も出入りしないように配慮します。



<令和元年度 工事施工箇所>

裏面へ